YAMAHA

アルトホルン / バリトン / ユーフォニアム / テューバ / スーザフォン

取扱説明書

Alto Horn/Baritone/ Euphonium/Tuba/Sousaphone

Owner's Manual

Althorn/Bariton/ Euphonium/Tuba/Sousaphon

Bedienungsanleitung

Alto/Baryton/ Euphonium/Tuba/Sousaphone

Mode d'emploi

Trompa alto/Barítono/ Eufonio/Tuba/Sousafón

Manual de instrucciones

中音号 / 次中音号 / 上低音号 / 大号 / 苏萨风号

使用手册

Альторн/Баритон (Тенор)/ Эуфониум (баритон)/Туба/Сузафон

Руководство пользователя

알토 호른 / 바리톤 / 유포늄 / 튜바 / 수자폰

사용설명서

日本語

ENGLISH

DEUTSCH

FRANÇAIS

ESPAÑOL

中文

Русский

한국어

ごあいさつ

このたびは、ヤマハ管楽器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
楽器を正しく組み立て性能をフルに発揮させるため、また永く良い状態で楽器を
お使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

P.3

Congratulations!

You are now the owner of a high quality musical instrument. Thank you for choosing Yamaha. For instructions on the proper assembly of the instrument, and how to keep the instrument in optimum condition for as long as possible, we urge you to read this Owner's Manual thoroughly.

P.19

Wir beglückwünschen Sie!

Sie sind nun der stolze Besitzer eines hochwertigen Musikinstruments. Vielen Dank, dass Sie sich für ein Instrument der Marke Yamaha entschiedenen haben. Um mit den Handgriffen zum Zusammensetzen und Zerlegen des Instruments vertraut zu werden und dieses über Jahre hinweg in optimalem Zustand halten zu können, raten wir Ihnen, diese Anleitung aufmerksam durchzulesen.

P.35

Félicitations!

Vous êtes dès à présent le propriétaire d'un instrument de musique de haute qualité. Nous vous remercions d'avoir choisi Yamaha. En ce qui concerne les instructions relatives à un assemblage adéquat de l'instrument et sur la façon de garder l'instrument dans des conditions optimales aussi longtemps que possible, nous vous conseillons vivement de lire entièrement le présent Mode d'emploi.

P.51

¡Enhorabuena!

Usted es ahora propietario de un instrumento musical de alta calidad. Le agradecemos su elección de un instrumento Yamaha. Le aconsejamos que lea todo este manual de instrucciones para ver las instrucciones para el montaje correcto del instrumento y para aprender a conservar el instrumento en óptimas condiciones durante tanto tiempo como sea posible.

P.67

祝贺您！

您已经拥有了一款高品质的乐器。感谢您选择雅马哈品牌的乐器。为正确组装乐器且尽量长时间地保持其最佳状态，我们强烈建议您通读此使用手册。

P.83

Поздравляем!

Вы стали обладателем высококачественного музыкального инструмента. Благодарим Вас за выбор продукции Yamaha. Для получения инструкций по правильной сборке данного инструмента и его длительном хранении в оптимальных условиях мы настоятельно рекомендуем Вам внимательно прочитать настоящее руководство.

P.99

인사말!

야마하 악기를 구입해 주셔서 감사합니다. 악기의 알맞은 조립 방법 및 보관을 위해 본 사용설명서를 반드시 읽어주시기 바랍니다.

P.115

アルトホルン/バリトン/ユーフォニアム/E♭テューバ/B♭テューバ/ロータリーテューバ/スーザフォン

取扱説明書

安全上のご注意　ご使用の前に必ずお読みください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

⚠：「ご注意ください」という注意喚起を示します。　⃠：「～しないでください」という禁止行為を示します。

⚠ 注意　この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

楽器を人に向かって投げたり、振り回したりしないでください。
マウスピースや部品が抜け、相手の身体に当たるなどして危険です。楽器はいつもやさしく扱ってください。

オイルやポリッシュ類を幼児が口にしないよう、十分ご注意ください。
幼児の手の届かない所に保管したり、楽器のお手入れは幼児のいない所で行なうなど、オイルやポリッシュ類の管理にはご注意ください。

温度・湿度などの環境に注意してください。
楽器をストーブなどの火気に近づけないでください。また、温度・湿度の異常な環境でのご使用や保管も避けてください。演奏に支障を生じる恐れがあります。

ラッカー仕上げの製品のお手入れには、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
表面の仕上げを損なう場合があります。

変形にご注意ください。
不安定な場所に置いた場合、落下や転倒により変形する恐れがあります。置き場所には十分注意してください。

改造しないでください。
保証の対象外となるばかりでなく、修理ができなくなる恐れがあります。

スーザフォンのベル抜け落ちにご注意ください。
スーザフォンのベルはしっかり固定してください。マーチング中にベルが外れ、他の人に当たらないようベルを止めネジでしっかり止めてください。

大型楽器の保管にご注意ください。
大型ケースについては、転倒もしくはフタで手を挟まれる等の危険防止のために、ケースはなるべく横向きに置いてください。また、楽器をケースから取り出した後は、フタを閉めておいてください。

メッキ仕上げの管楽器は、メッキの性質上、時間が経過すると表面が変色する場合がありますが、演奏には何ら支障はありません。なお、初期の変色部分はお手入れによって簡単にきれいになります。(変色の進行したものは、きれいにならない場合があります。)

※ **お手入れ用品は、それぞれのメッキの種類に合った専用のものをお使いください。またポリッシュは表面を磨き取るものですので、メッキが薄くなることがあります。あらかじめご了承ください。**

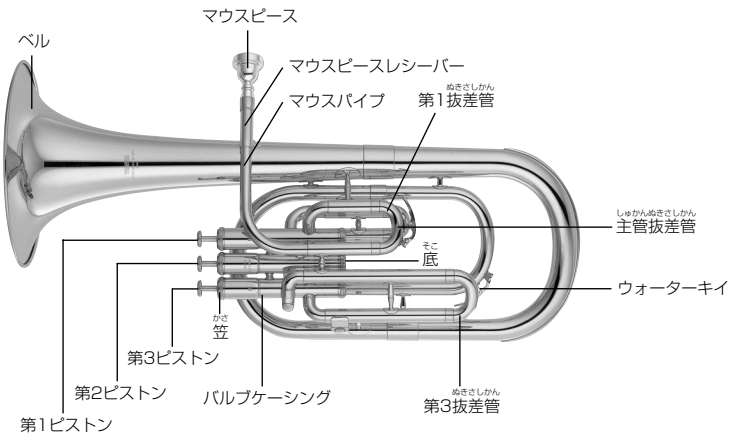
■ 長くお使いいただくために

楽器を良いコンディションで長くお使いいただくために、以下の事項を心掛けてください。

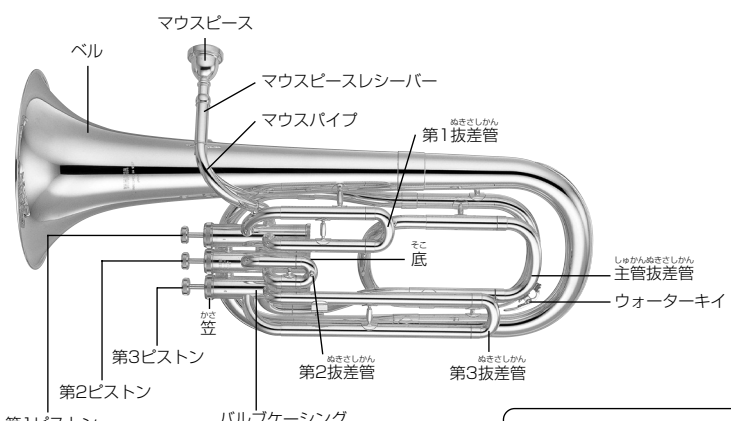
- バルブオイルやスライドオイルが切れないよう、演奏前に確認しましょう。
- 演奏後は管内から水分を抜きましょう。
- 定期的に楽器の点検・お手入れをしましょう。
- 保証書は大切に保管しておきましょう。

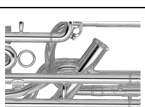
各部の名称

■ アルトホルン



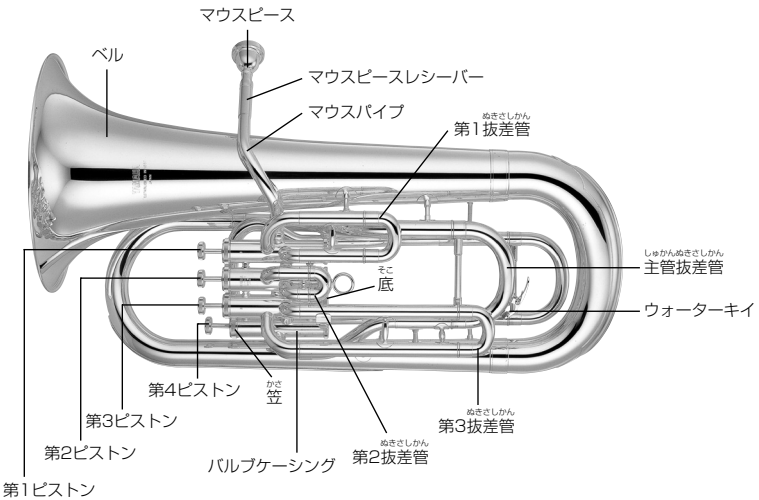
■ バリトン



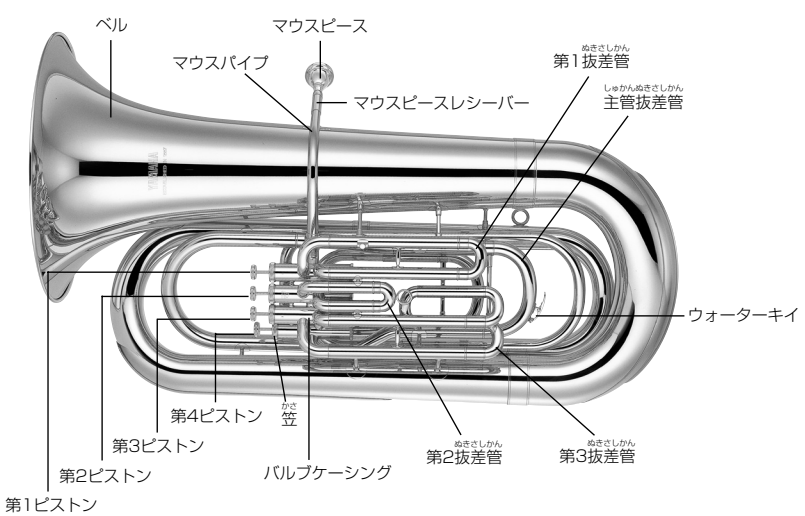


YBH-621の第4ピストンは、サイドアクションです。(コンベンセイティングモデルではありません。)

■ ユーフォニアム

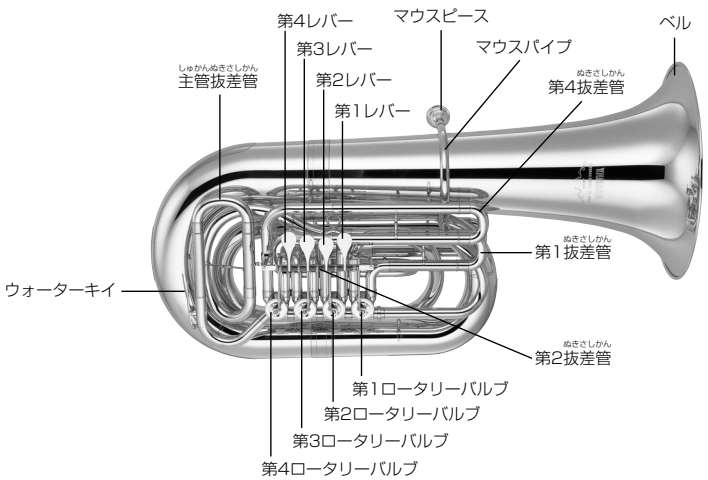


■ E♭テューバ/B♭テューバ

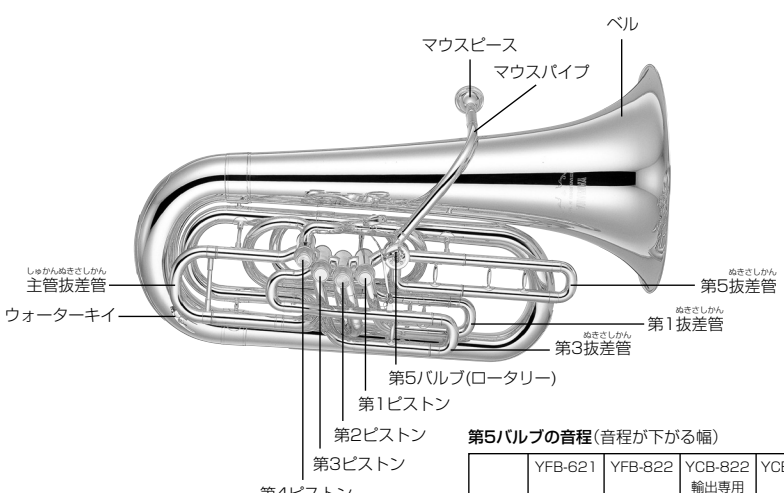


※ 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがあります。

■ ロータリーテューバ



■ フロントアクションピストンテューバ

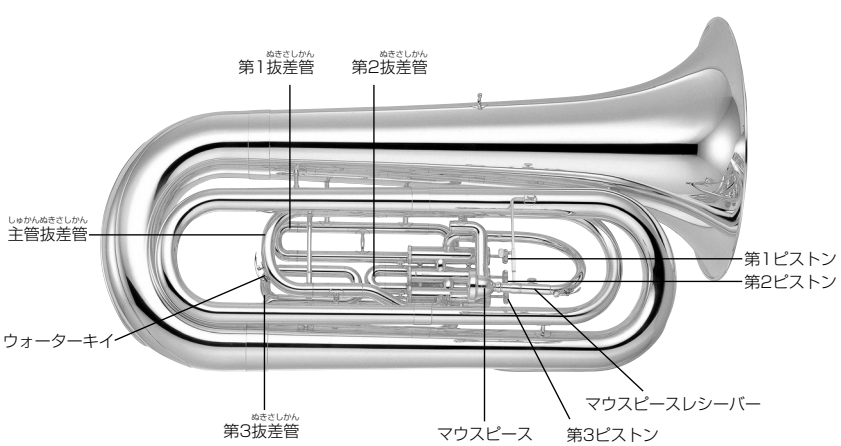


第5バルブの音程(音程が下がる幅)

	YFB-621	YFB-822	YCB-822 輸出専用	YCB-861
袖無し	2/3	4/3	2/3	4/3
袖付き	4/3	-	4/3	-

■ スーザフォン

■ マーチングテューバ



※ 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがあります。

楽器の取り扱いについて

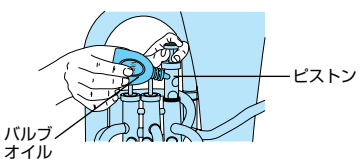
金管楽器のボディの板厚はとても薄いので、取り扱いの際に無理な力を加えたり、ぶつけたりして変形させないように、十分注意してください。

■ オイルの注油

ピストンへの注油

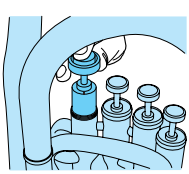
1. ピストンの笠のネジを外し、ピストンをまっすぐ途中まで抜きます。

2. ピストンにバルブオイルを10滴ほど注油します。



＊ オイルのさし過ぎにご注意ください。

3. ピストンをゆっくりバルブケーシングに戻します。このとき、バルブガイドが溝にはまるのを確かめます。しっかり締めた後、2〜3回ピストンを動かして、オイルをなじませます。

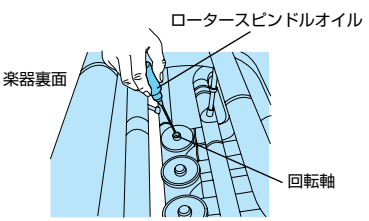


＊ ピストンは、すべてセットするバルブケーシングが決められています。それぞれに刻印されている番号を合わせてセットしてください。

＊ オイルの注油を怠ると、ピストンの動きが悪くなることがあります。

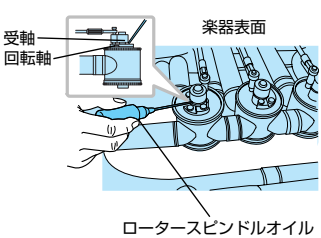
ローターへの注油 (ロータリーテューバのみ)

1. ロータリーバルブのキャップを外し、ロータリー中央と軸を支えているところに、ロータースピンドルオイルを注油します。



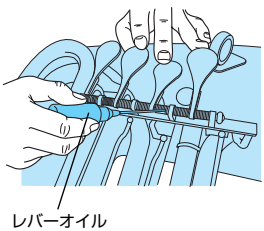
＊ オイルのさし過ぎにご注意ください。

2. ローター回転軸と受軸にも、ロータースピンドルオイルを注油します。キャップを締めたあと、2〜3回レバーを動かして、オイルをなじませます。



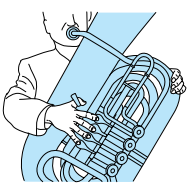
＊ オイルのさし過ぎにご注意ください。

3. レバー支持台の軸受部に、レバーオイルを注油します。



＊ オイルのさし過ぎにご注意ください。

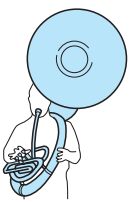
4. オイルが全体に行き渡るように、レバーを動かしながら管内に息を吹き込みます。



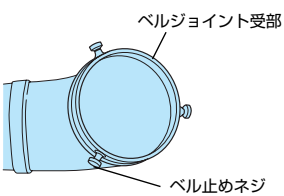
■ スーザフォンの組み立て（スーザフォンのみ）

ベルと管体は、ベルの正面が演奏者の顔の向きと同じになるように組み立てます。

組み立て完成図

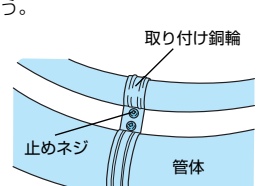


1. ベル止めネジを緩めてベルの両端をしっかり持ち、ゆっくり回しながら管体に差し込みます。セットした後、3本のベル止めネジを同じ力で締めて止めます。



＊ ベル止めネジがしっかり締まっているか、休憩時に点検してください。

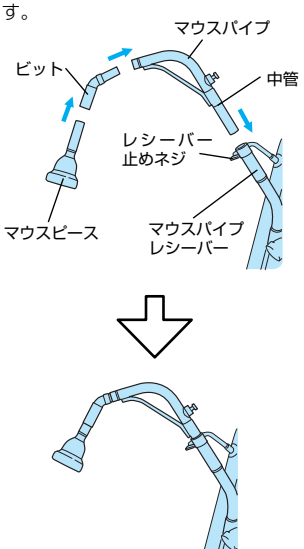
管体の止めネジは絶対に緩めないでください。管体が外れてけがをする恐れがあります。また、管体の止めネジがしっかり締まっているか、定期的に点検しましょう。



■ マウスパイプの組み立て (スーザフォンのみ)

スーザフォンのマウスパイプは分割式になっています。これは演奏者の体格に関係なく、マウスピースの位置が演奏者の口にフィットするよう、マウスパイプとビットを組み合わせ、これらが細かく調節できる仕組みになっています。

1. マウスパイプの中管にスライドグリスを塗り、マウスパイプレシーバーに入れます。その後、レシーバー止めネジを締めて固定します。



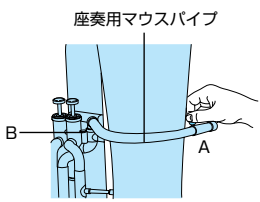
* ビットをマウスパイプにさしたままにすると、抜けなくなる恐れがありますので、演奏後は必ずビットをマウスパイプから抜いて、水分を拭き取り保管してください。

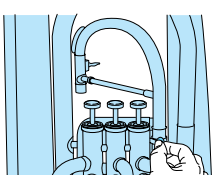
* YSH-411には、ビットが2種類付いています。口にフィットするよう連結して使用することもできます。

■ マーチングテューバの組み立て (マーチングシリーズのみ)

マーチングシリーズテューバには、マウスパイプを交換することで、座奏とマーチング用を切り替えることができるモデルがあります。(品番の後ろに「M」が付いているモデルです。)

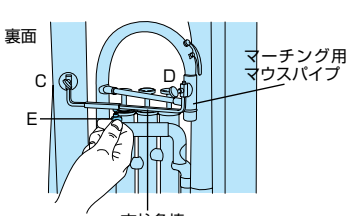
1. ネジA、Bを緩めて座奏用のマウスパイプを外し、マーチング用のマウスパイプを取り付け、ネジA、Bを緩めます。





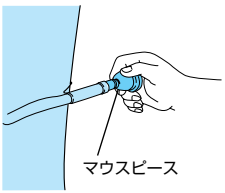
* マーチング用のマウスパイプを楽器にさしたままにすると、抜けなくなる恐れがありますのでご注意ください。

2. 裏面に支柱角棒を差し込み、ネジEでマウスパイプの角度を調節したあと、ネジC、Dを締めて固定します。



■ マウスピースのセット

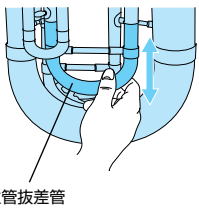
マウスピースは軽くガタ付きがなくなる程度まで差し込みます。



*** マウスピースは絶対に強く押し込んだりたたいたりしないでください。マウスピースが抜けなくなる恐れがあります。**

■ チューニングのしかた

チューニングは、主管抜差管をスライドさせて行ないます。チューニングは気温に影響されますので、演奏の前に息を吹き込んで楽器を暖めてからチューニングをしてください。



音のエチケット

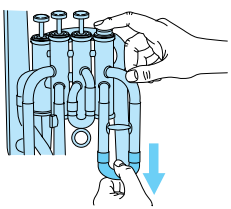
美しい演奏は人にさわやかな感じを与えますが、練習中の音は時には気になる人もいらっしゃいます。ご近所の迷惑にならないように気を配りましょう。

■ 演奏後のお手入れ

演奏後は、必ず以下の手順で楽器内部に付いた水分や汚れを拭き取りましょう。

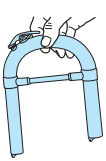
● 抜差管のお手入れ

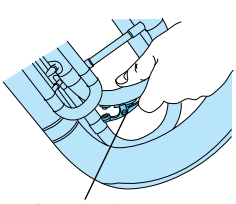
1. 抜きたい抜差管のピストン、またはレバーを押さえながら抜差管を抜きます。



* **ピストンを押さずに抜差管を抜き差しすると、管内の気圧が下がり、動かしにくかったり管内を痛める恐れがあります。**

2. 抜いた抜差管から水分を出します。また、ウォーターキイからも水分を出します。





* **抜差管の材料は黄銅や洋白で耐食性に優れていますが、水分が長時間残ると、腐食が進行する恐れがありますのでご注意ください。**

● ピストンへの注油

演奏前と同様に、バルブオイルをピストンに注油し、ピストンを2～3回動かします。(→8ページ)

● ローターへの注油 (ロータリーテューバのみ)

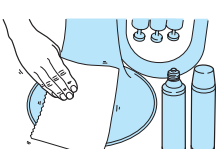
演奏前と同様に、ローターにロータースピンドルオイルをさし、レバーを2～3回動かします。(→8ページ)

● 楽器表面のお手入れ

楽器の表面はポリシングクロスで軽く拭きます。汚れや変色が目立つ場合は、下記のお手入れ用品をお使いください。

ラッカー仕上げには...
ポリシングクロス＋ラッカーポリッシュ
銀メッキ仕上げには...
シルバークロス＋シルバーポリッシュ

仕上げにシリコンクロスを使うと、より美しい光沢になります。

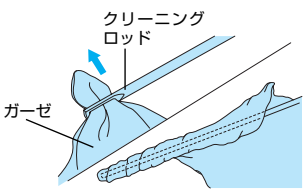


■ 月に1～2回のお手入れ

● ピストンとバルブケーシングのお手入れ

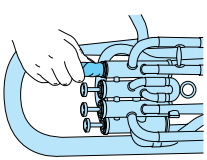
ピストンとバルブケーシングは精密加工により、クリアランス(ピストンとバルブケーシングのすき間)が最小限でスムーズな動きを確保しておりますので、取扱いには充分ご注意ください。

1. 金属部分が露出しないように、クリーニングロッドにガーゼを巻き付けます。



*** 金属部分が露出していると、管内に傷が付く恐れがあります。**

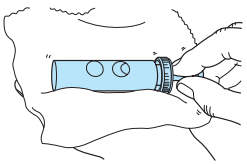
2. バルブケーシング内側の汚れを拭き取ります。



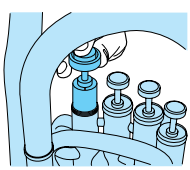
*** 下バネ式のモデルでは、バルブケーシング内のバネを取ってから掃除してください。**

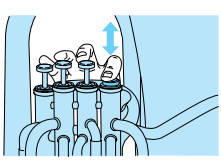
3. ピストンの汚れをガーゼで拭き取ります。

ピストンは楽器の心臓部です。**ピストンを落としたりぶつけたり、乱暴に扱わないでください。もしも、ピストンが傷ついたり変形した場合は、決してバルブケーシングには入れず**、お買い上げの楽器店、またはヤマハサービス窓口へご相談ください。



4. バルブオイルをさした後、ピストンをゆっくりバルブケーシングに戻します。このとき、バルブガイドが溝にはまるのを確かめます。しっかり締めた後、2～3回ピストンを動かして、オイルをなじませます。





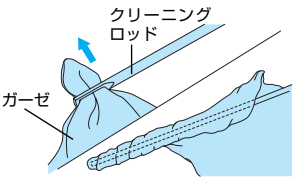
*** オイルのさし過ぎにご注意ください。**
*** バルブケーシングに刻印されている番号とピストンに刻印されている番号を必ず合わせてください。**

● ロータリーとバルブケーシングのお手入れ

ロータリーとバルブケーシングは、演奏前・演奏後と同様にローター部分へロータースピンドルオイルを注油します。
また、レバー支柱台にもレバーオイルを注油します。

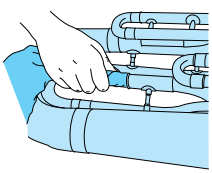
● 抜差管のお手入れ

1. 金属部分が露出しないように、クリーニングロッドにガーゼを巻き付けます。

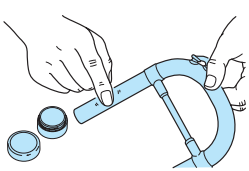


* **金属部分が露出していると、管内に傷が付く恐れがあります。**

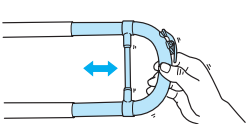
2. 抜差管中管と外管の内側の汚れを拭き取ります。



3. 抜差管表面の汚れをガーゼで拭き取り、中管表面にスライドグリスを少量塗ります。

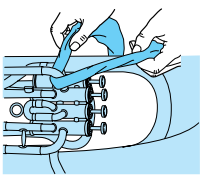


4. グリスが全面に行き渡るよう、2〜3回スライドさせます。

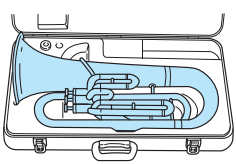


● その他のお手入れ

掃除しづらい管の裏側などは、細かいガーゼで念入りに掃除しましょう。



演奏が終わった後や小休憩、また移動のときは、必ずケースに入れて保管してください。
スーザフォンやマーチングシリーズの吹込管をケースに収納するときは、必ずマウスパイプを抜いて保管してください。



マウスピースについて

付属しているマウスピースは、その楽器の標準モデルです。マウスピースは、マウスピースレシーバーにガタなくしっかり入るように設計されています。マウスピースを落としたり傷つけたり、乱暴に扱わないでください。

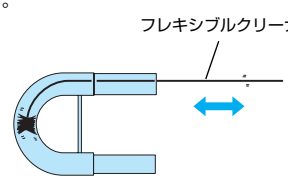
* **フロントアクションの楽器は、ケースへの入れ方が、図と左右逆になります。**

■ 半年に1回のお手入れ

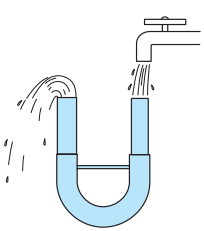
● 楽器を洗浄しましょう

1. ブラスソープ水溶液を作ります。
ブラスソープ「1」に対して、30℃～40℃の温水を「10～15」用意します。楽器の部品をブラスソープ水溶液内へ入れるときは、あらかじめピストンやバルブケーシングのパーツ、抜差管を抜いておきます。

2. 楽器を出したら、ブラスソープ水溶液を含ませたフレキシブルクリーナーで管内を洗います。



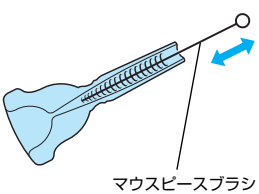
3. 洗い終わったら、きれいな水でブラスソープ水溶液を充分に洗い流してください。ガーゼで水分を完全に拭き取った後、オイルの注油、グリスアップをして楽器を組み立てます。



ロータリーテューバの管内を洗浄するときの注意
ロータリーは分解しないでください。また、管内に水を通すときは、主管抜差管から息の流れと逆方向に水を入れてください。マウスパイプから水を入れると、汚れがバルブにつまりバルブの動きが悪くなります。

● マウスピースを洗浄しましょう

1. マウスピースは、マウスピースブラシにブラスソープ水溶液を含ませ、スロートに通して洗い、きれいな水で洗い流してください。



故障かな？と思ったら

音抜け、音程が悪くなった。

- **フェルト及びコルクが変形している。**
  → フェルト及びコルクを交換してください。
- **管内に汚れが多量に付着している。**
  → 管内を洗浄してください。
- **管に大きなへこみがあり、管の継ぎ目から息が漏れている。または、マウスピースがガタつき、その部分から息が漏れている。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

音が出ない。

- **ピストンの穴とバルブケーシングの穴が合っていない。**
  → ピストンとバルブケーシングに刻印されている番号を確認してください。

ピストンの動きが悪くなった。

- **ピストンとバルブケーシングの間に汚れが溜まっている。**
  → バルブケーシング内を洗浄してください。
- **バルブケーシング内に砂ぼこりが入って、傷をつけた。**
  → ただちに水で洗い流してください。
- **ピストンを落とした、またはぶつけてピストンが変形した。**
  → ピストンが変形していたり、傷がついているときは絶対に使用せず、お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
- **ピストン、またはバルブケーシングが錆びている。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

ロータリーの動きが悪くなった。

- **ロータリーとバルブケーシングの間に汚れが詰まっている。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
  → レバーの部分にレバーオイルをさしてください。

抜差管が抜けない。動きが悪い。

- **抜差管と管体の間に汚れや砂ぼこりが入って傷が付いた。**
  → 汚れをよく拭き取り、抜差管の種類に合わせてスライドグリスを塗る。または、チューニングスライドオイルを注油する。
- **楽器を落としたりぶつけたりして抜差管がへこんだり、掃除の時に曲がった。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

ネジが固くて外れない。

- **ネジが錆びてしまった。**
- **ネジの部分をぶつけて変形させた。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

息が抜けずにつまる。

- **ピストンが正しいバルブケーシングに入っていない。**
  → 正しいバルブケーシングに入れ直してください。

マウスピースが抜けない。

- **マウスピースを楽器に付けたまま落としたり、ぶつけたりした。または、強くはめ込んだ。**
- **マウスピースを楽器に付けたまま、長時間放置した。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

吹いていると変な音がする。

- **楽器のハンダが外れている、または管内に異物が入っている。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

ピストンを押すと、カチャカチャ音がする。

- **フェルト類がすり減っている、またはなくなっている。**
  → フェルト類を交換してください。
- **ピストンバルブやバルブケーシングのネジが緩んでいる。**
  → ネジをしっかりと締めてください。
- **ピストン軸が曲がっている。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

ロータリーレバーを押すと、カチャカチャ音がする。

- **レバーのバネ部が接触している、こすれている。**
  → レバーオイルをさしてください。
- **レバーが管体に接触している。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
- **ネジが緩んでいる。**
  → 緩んだネジを締めてください。
- **ロータリーとバルブケーシングにガタがある。**
  → お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

抜差管から水が漏れてくる。

- **グリスが切れている**
  → スライドグリスを塗ってください。

お手入れ用品とアクセサリー

素敵なミュージックライフのために、ヤマハでは、いろいろなアクセサリーを取り扱いいたしております。ここではピストン、ロータリー楽器、スーザフォンに関するものをご紹介いたします。ぜひ、ご活用ください。

品　名	特　徴　・　使　用　方　法
プラスソープ	管体の内側やマウスピース内側のクリーニングに最適です。
メタルポリッシュ	素地材質のままの仕上げや、ニッケルメッキ仕上げに使用します。
ラッカーポリッシュ	ラッカー仕上げ専用のポリッシュで、楽器表面の汚れを取り除き、艶のある光沢を生み出します。
シルバーポリッシュ	銀あるいは銀メッキ仕上げの楽器表面の変色や汚れを取る時に使います。
ポリシングガーゼ(S)(L)	楽器表面や内側のクリーニングに最適です。
シリコンクロス(M)(L)(LL)	楽器表面の汚れを取り、美しい光沢をよみがえらせます。
ポリシングクロス	楽器表面の艶出しに適した、柔らかくきめ細かいクロスです。
マウスピースブラシ(L)	マウスピースのクリーニングに使用します。
クリーニングロッド(ピストン用)	スチールにクロームメッキした丈夫なクリーニングロッド。ガーゼを巻きつけて使います。
スライドグリス(軟)(硬)	抜差管の気密を保ち、錆や摩耗を防ぎます。
バルブオイル	バルブや管内面を保護し、軽快なタッチが得られます。
ミュージックリップ	管楽器奏者の唇を守るリップクリーム。
フレキシブルクリーナー(SL用)	自由自在に曲がりますので、曲管部分の内面のクリーニングに最適です。
シルバークロス(M)(L)	銀や銀メッキの楽器表面の変色や汚れを取り、きめ細かな美しい光沢をもたらします。
レバーオイル	レバーの動きをスムーズにし、ノイズの発生、バネ軸部分の錆、摩耗を防ぎます。
ロータースピンドルオイル	ローター軸に動きをスムーズにし、ノイズの発生、錆、摩耗を防ぎます。
ローターオイル	ロータリーの動きをスムーズにします。

お手入れ用品は、各々の用途目的に添って正しくお使いください。

ご相談窓口のご案内

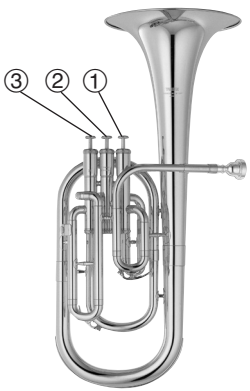
アフターサービス(修理)、お買い物についてのご相談はお買い上げの販売店または下記のお近くのご相談窓口をご利用下さい。

修理のご相談	管弦打楽器テクニカルセンター	TEL 0539(62)5494
商品のご相談	管弦打楽器インフォメーションセンター	TEL 053(411)4744

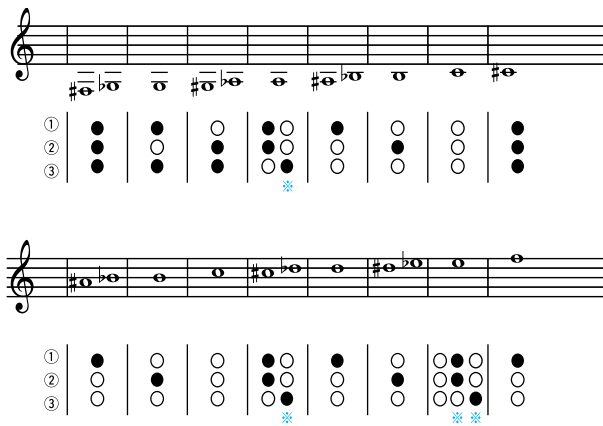
都合により、住所、電話番号などが変更になる場合がございますが、予めご了承ください。

★ ※はかえ指です。 ★ ※ Denotes alternate fingerings.
★ ※ Kennzeichnet alternative Griffe. ★ ※ Autres doigtés de remplacement.

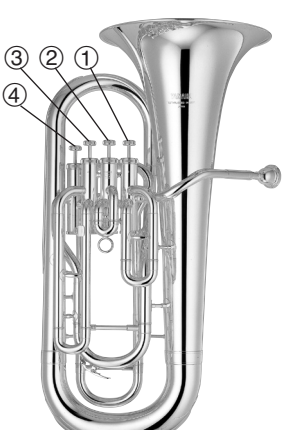
■ アルトホルン ■ Alto Horn ■ Althorn ■ Alto ■ Trompa alto ■ 中音号



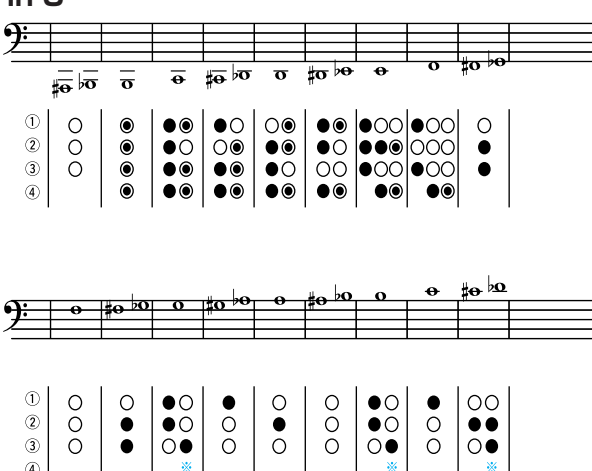
in E♭



■ バリトン、ユーフォニアム ■ Baritone/Euphonium ■ Bariton/Euphonium ■ Baryton/Euphonium ■ Barítono/Eufonio



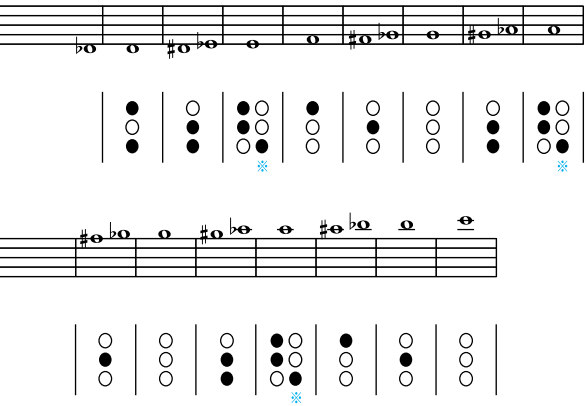
in C



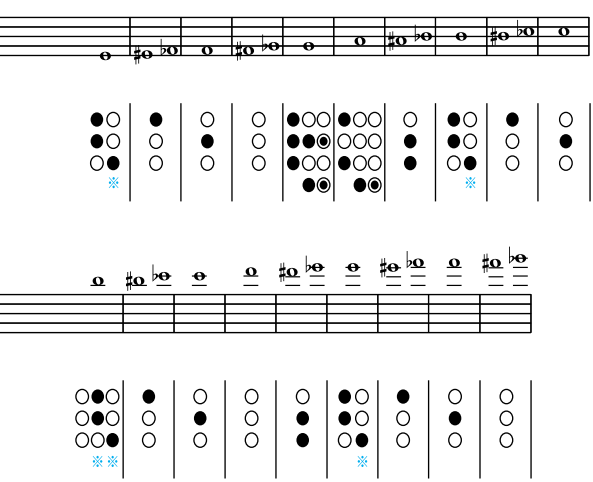
Tablature/Tabla de digitaciones/ 指法表 /Аппликатура/ 운지법

★ ※ Indica digitados alternativos.　★ ※意为交替指法。
★ ※ Обозначает альтернативную аппликатуру　★ ※대체 핑거링들을 나타내는 것들입니다 .

■ Альтгорн　■ 알토 호른



■ 次中音号 / 上低音号　■ Баритон (Тенор)/ Эуфониум (баритон)　■ 바리톤 / 유포늄



この表では、3/4 本バルブの基本的な運指を記載しています。

This chart indicates the basic fingerings for 3 and 4 valve instruments.

Die Tabelle führt die grundlegenden Griffe für Instrumente mit 3 bzw. 4 Ventilen an.

B Le tableau indique les doigtés de base pour les instruments à 3 et 4 pistons.

Esta tabla indica las digitaciones básicos para los instrumentos de 3 y 4 cilindros.

此指法表对应三个活塞与四个活塞乐器的基本指法。

На этой диаграмме показана основная расстановка пальцев для 3- и 4-помповых инструментов.

본 차트에서는 쓰리 및 포 밸브 악기에 대한 기본 핑거링을 보여주고 있습니다 .

● 3 本ピストンモデル
3 valve instruments
Instrumente mit 3 Ventilen
Instruments à 3 pistons
Instrumentos de 3 cilindros
三个活塞乐器
3-помповые инструменты.
3 밸브 악기

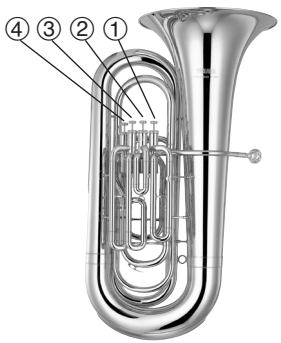
● 4 本ピストン / ロータリーモデル
4 valve instruments
Instrumente mit 4 Ventilen/ Drehventilinstrumente
Instruments à 4 pistons/barillets
Instrumentos de 4 cilindros
四个活塞乐器
4-помповые инструменты.
4 밸브 악기

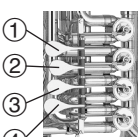
◉ 4 本コンペンセイティングモデル
4 valve compensating instruments
Instrumente mit 4 Ventilen und Kompensationssystem
Instruments à 4 pistons compensés
Instrumentos compensadores de 4 cilindros
带有省力双管构造的四个活塞乐器
4-помповые инструменты с квартвентилем
4 밸브 보정 악기

フィンガリングチャート /Fingering Chart/Grifftabelle/

★ ※はかえ指です。 ★ ※ Denotes alternate fingerings.
★ ※ Kennzeichnet alternative Griffe. ★ ※ Autres doigtés de remplacement.

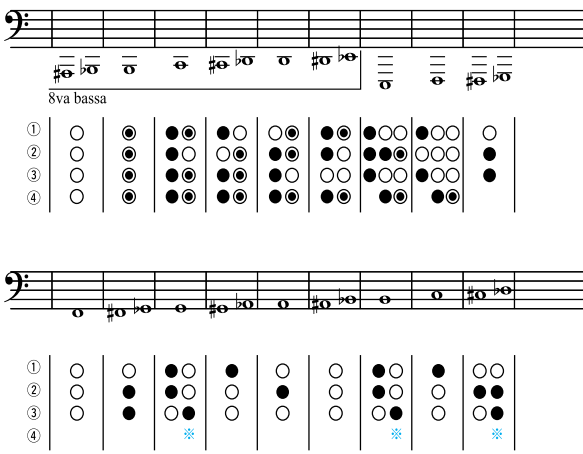
■ B♭ テューバ ■ B♭Tuba ■ Туба в строе B♭



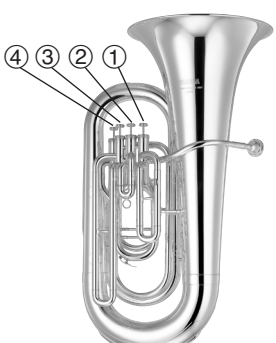


ロータリーテューバ
Rotary Tuba
Drehventiltuba
Tuba à pistons rotatifs
Tuba de cilindros
转阀式大号
Педальная туба
로터리 튜바

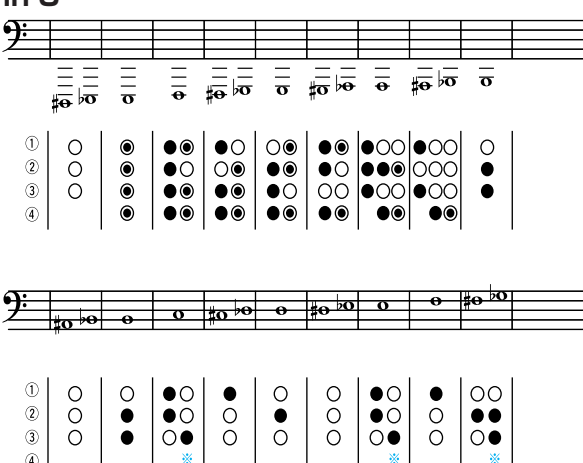
in C



■ E♭ テューバ ■ E♭Tuba ■ Туба в строе E♭

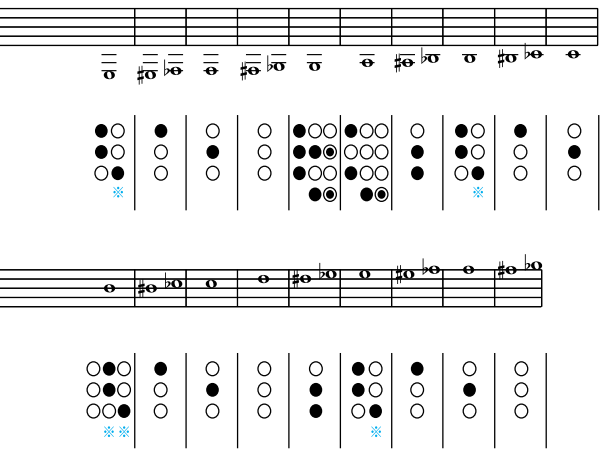


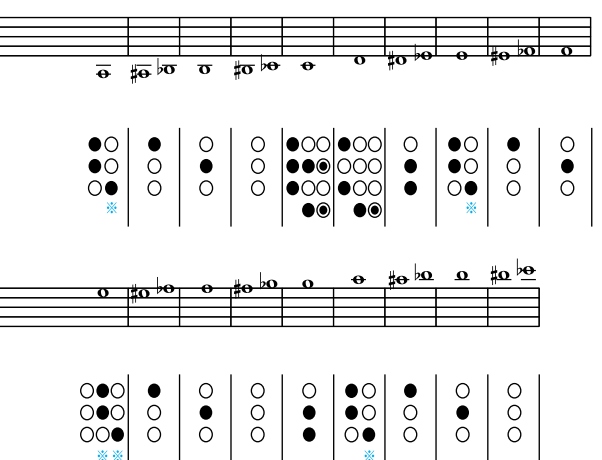
in C



Tablature/Tabla de digitaciones/ 指法表 /Аппликатура/ 운지법

★ ※ Indica digitados alternativos.　★ ※意为交替指法。
★ ※ Обозначает альтернативную аппликатуру.　★ ※대체 핑거링들을 나타내는 것들입니다 .





この表では、3/4 本バルブの基本的な運指を記載しています。

This chart indicates the basic fingerings for 3 and 4 valve instruments.

Die Tabelle führt die grundlegenden Griffe für Instrumente mit 3 bzw. 4 Ventilen an.

B Le tableau indique les doigtés de base pour les instruments à 3 et 4 pistons.

Esta tabla indica las digitaciones básicos para los instrumentos de 3 y 4 cilindros.

此指法表对应三个活塞与四个活塞乐器的基本指法。

На этой диаграмме показана основная расстановка пальцев для 3- и 4-вентильных инструментов.

본 차트에서는 쓰리 및 포 밸브 악기에 대한 기본 핑거링을 보여주고 있습니다 .

3 本ピストンモデル
3 valve instruments
● Instrumente mit 3 Ventilen
● Instruments à 3 pistons
● Instrumentos de 3 cilindros
● 三个活塞乐器
3-вентильные инструменты.
3 밸브 악기

4 本ピストン / ロータリーモデル
4 valve instruments
● Instrumente mit 4 Ventilen/ Drehventilinstrumente
● Instruments à 4 pistons/barillets
● Instrumentos de 4 cilindros
● 四个活塞 / 转阀乐器
4-вентильные инструменты.
4 밸브 악기

4 本コンペンセイティングモデル
4 valve compensating instruments
◉ Instrumente mit 4 Ventilen und Kompensationssystem
◉ Instruments à 4 pistons compensés
◉ Instrumentos compensadores de 4 cilindros
◉ 带有省力双管构造的四个活塞乐器
4-вентильные инструменты с квартвентилем.
4 밸브 보정 악기

This document is printed on chlorine free (ECF) paper with soy ink.
Auf Umweltpapier mit Sojatinte gedruckt.
Ce document a été imprimé sur du papier non blanchi au chlore avec de l'encre d'huile de soja.
Este documento se ha impreso en papel sin cloro alguno, con tinta de soja.
此说明书纸张为无氯漂染纸 (ECF), 使用大豆油墨印制。
Документ отпечатан на не содержащей хлора (ECF) бумаге соевыми чернилами.
본 사용설명서는 무염소 (ECF) 용지에 소이 잉크로 인쇄한 것입니다 .
この取扱説明書はエコパルプ（ECF: 無塩素系漂白パルプ）を使用しています。

この取扱説明書は大豆インクで印刷しています。

XXXXXXX

2432720 0306PONK-A0

Printed in Japan